

## 平成30年第13回花巻市教育委員会議（定例会）議事録

### 1. 開催日時

開会 平成30年10月19日（金） 午後3時00分

閉会 平成30年10月19日（金） 午後3時22分

### 2. 開催場所

石鳥谷総合支所 3-2、3-3会議室

### 3. 出席委員（6名）

教育長 佐藤 勝

委員 中村 弘樹

委員 照井 善耕

委員 伊藤 明子

委員 役重 眞喜子

委員 衣更着 潤

### 4. 説明のため出席した職員

教育部長 布臺 一郎

教育企画課長 岩間 裕子

学務管理課長 熊谷 直樹

学校教育課長 中村 哲

こども課 今井 岳彦

文化財課長 平野 克則

### 5. 書記

教育企画課 課長補佐 佐々木英智 係長 大竹誠治

主査 佐々木晶子（書記）

○佐藤勝教育長 ただ今から、平成30年第13回花巻市教育委員会議定例会を開会いたします。会議の日時、平成30年10月19日、午後3時。会議の場所、石鳥谷総合支所3-2、3-3会議室。日程第1、会期の決定でございます。本日一日とすることに御異議ございませんでしょうか。

（異議なし）

○佐藤勝教育長 異議なしと認め本日一日と決定いたします。

日程第2、報告事項に入ります。事務局から報告をお願いいたします。今井こども課長。

○今井岳彦こども課長 こども課より、花巻市立保育所移管先法人の決定について、報告をさせていただきます。

資料No.1を御覧いただきたいと思います。花巻市公立保育園再編第2期実施計画に基づきまして、平成32年度より民営化を図る公立保育所の移管先法人について決定いたしました。対象となる保育所は笹間保育園でございます。移管の状況ですけれども、学校法人笹間学園からの応募がございました。選定した法人につきましても、同じく、学校法人笹間学園に決定してございます。

選定理由といたしましては3点ございます。1点目として、法人も幼稚園も財務状況が安定しており、非常に健全な運営が見込まれること。2点目として、地域ぐるみで保育を展開していく方針を示しており、開かれた園運営が期待できること。3点目は、現在の笹間保育園の保育内容を継承していく意思があり、保護者会との意見交換についても対応していく姿勢を示しており、適切な保育の実施が期待できるという点で選定をしております。

選定の経過でございますけれども、7月2日に花巻市立保育所民営化事業者選定委員会を設置いたしまして、同委員会により募集要項及び選定基準を策定してございます。7月11日に移管先法人の募集説明会を行いまして、そのときも1法人、学校法人笹間学園のみの参加となっております。7月11日から8月21日まで募集要項の配布及び応募受付を行ってございます。9月19日には花巻市保育所民営化事業者選定委員会におきまして、実際の保育の現場を見ていただいて、法人からプレゼンを受けまして、移管先法人の候補として決定してございます。そして、10月1日に移管先法人の決定となっております。資料にはございませんけれども、その後、10月2日に法人には決定した旨お知らせしておりますし、保護者につきましては、文書で決定した旨お知らせをしております。また、10月4日に笹間地区コミュニティ、地域に説明してございまして、10月5日に市のホームページにて決定した旨を広くお知らせしてございます。

今後のスケジュールですけれども、10月29日に移管対象園保護者説明会を行うこととなっております。いわゆる、保護者との顔合わせが行われる予定でございます。その後、11月から来年3月まで、保護者、移管先法人、市による三者協議を月1回程度、開催する予定でございます。そして、平成31年4月から引き継ぎ保育を1年間実施しまして、平成32年4月から移管先法人による笹間保育園の運営開始となっております。報告は以上となります。よろしくお願いいたします。

○佐藤勝教育長 花巻市立保育所移管先法人の決定についてということで御報告申し上げましたけれども、このことについて質疑のある方ございませんでしょうか。照井委員。

○照井善耕委員 今回、1件の移管ということですがけれども、今後の進め方としては、これまでの取り組みを生かしながらこの先も同じように、法人化を進めていくことになるのでしょうか。あるいは、そういう要望があるのでしょうか。

○佐藤勝教育長 今井こども課長。

○今井岳彦こども課長 第2期実施計画を作成するに当たり、各法人にアンケート調査を実施して、その希望を調査しました。そのときは別の保育園からも引き受けていたいという希望がございました。議会でも答弁しているのですが、まずは、待機児童の解消や、様々な支援の必要な園児が増えているところを公立園で見なければならぬということがございまして、今回は笹間保育園、1園となりました。このまま続けるか現段階ではまだ判断しかねる状況です。今の再編指針が平成32年度まででございまして、また、第2期実施計画が同じく平成32年度までという期間になっておりますので、今現在では白紙の状態です。

○佐藤勝教育長 ほかにございませんか。

○役重眞喜子委員 移管先の法人が、笹間学園ですけれども、今後の見通しとして笹間保育園と笹間幼稚園の運営を一体的に、こども園といった種類も含めてどのような法人に変わる考え方でしょうか。

○今井岳彦こども課長 認定こども園化という話があったのですが、こちらについては、移管先法人が考えることでして、市としてこうしてほしいとか、運用については、こちらとしては申し上げられないところでございます。将来的にさらに少子化が進むので、経営という部分で、もしかしたら法人がそういう判断される場合もあるかもしれないですけれども、私はそこまで踏み込んで考えておりません。

○役重眞喜子委員 法人のほうからも特にそういう方針とかは。

○今井岳彦こども課長 今現在はあくまでも今の保育を引き継いでいただくという条件で、民営化となっています。市の借り上げは最大5年となっていますので、その中で何か、認定こども園化しなければという課題とかあればですけれども、基本的にはまず市では、今現在そのような話は伺っておりません。

○役重眞喜子委員 不勉強でちょっと状況がわからないのですが、この笹間保育園も笹間幼稚園も入園児はほぼ笹間の子供ということでよいですか。

○今井岳彦こども課長 そうでもないです。特に、笹間保育園を対象園に選定した理由があるのですが、通勤の利便性も良いということで、やはり地区外から入園される方がございます。幼稚園につきましてはバスでの送迎も行っておりますので、当然、笹間地区の方が割合として多いですけれども、皆さん全てが笹間地区内ということではございません。

○佐藤勝教育長 近くに後藤野工業団地もございますので、北上の方もおります。そういう利便性も笹間保育園はあるということです。

○役重眞喜子委員 卒園後は、例えば、北上市立の小学校に行くことになりますよね。

○今井岳彦こども課長 北上市民の方については、そうですね。

○衣更着潤委員 ちょっといいですか。スケジュールが来年4月からとなっていて、職員さんも全部入れ替えるのか、それとも、引き継ぎ期間は公立のまま1年間やって、職員が様々変わることになるのでしょうか。

○今井岳彦こども課長 第1期実施計画では引き継ぎ保育が6カ月だったのですが、やはりスケジュール的に厳しいということがございました。引き継ぎなので、特にお子さんが慣れるために引き継ぎ保育期間は、市として運営しますけれども、民営化したときに実際に保育していただく先生と一緒に見ていただいて、行事とかも見ていただく形で今回、引き継ぎ保育期間を1年間に伸ばした経緯がございます。1年間については、あくまでも市が準備する。そして、平成32年4月から完全民営化となります。

○佐藤勝教育長 職員についてはどうなるのですか。

○今井岳彦こども課長 完全民営化すれば、市の正職員は引き上げになります。非常勤職員につきましては、民営化後の笹間保育園で仕事をしたいと希望される場合は、優先的に採用していただくよう実施計画の中で謳っていますので、当然、法人も了解していることでございます。

○佐藤勝教育長 よろしいでしょうか。伊藤委員。

○伊藤明子委員 正職員の方は何人ぐらいで、あと、パートの方は何人ぐらいいるのでしょうか。どのぐらいの人数の方が残られるのかと思ったものですから。でも、正職員の方が残りたいっていうのも構わないんですよね。

○今井岳彦こども課長 正職員が残る場合は、市の職員を退職するという形になります。希望があればですけども、多分ないと思います。

それから、人数ですが、現在、正職員は8名、非常勤が4名、正職員の中には調理士も含めます。

○伊藤明子委員 お給料的な面が違うでしょうからね。

○衣更着潤委員 民間になった場合の保育時間について、先ほど、後藤野工業団地のお話が出ましたが、保育園に預けてから職場に行って、帰りに迎えに来られると思うのですが、やはり、民間の方が公立と比べて、時間を自由に設定できるとかあるんですかね。

○今井岳彦こども課長 実際には市内の状況を見ますと公立も法人も同じでありまして、標準は朝7時から夜6時で、1時間延長できます。笹間保育園は入所率が高く、9割以上と充足しているので、安定した経営を考えると入所率が高いこともあり決定したところがございます。

○衣更着潤委員 小学校の再編の話もありますが、笹間第二小学校が割と横ばいなんですよ、あまり減少していないのは地域的な理由なんですかね。

○今井岳彦こども課長 笹間地区はそんな大きな動きはない状況です。

○佐藤勝教育長 ほかにございませんでしょうか。

(なしの声)

○佐藤勝教育長 なしと認め、報告に対する質疑を終結いたします。それでは、次の報告事項について事務局からお願いします。中村学校教育課長。

○中村哲学校教育課長 学校教育課から、資料No.2の平成30年度岩手県教育表彰（事績顕著者）の内定について、御報告を申し上げます。過日、県に推薦をいたしましたところ、被表彰者として花巻市立内川目小学校が内定されました。

内容について、様式第1号、事績顕著者表彰候補者推薦報告書を御覧ください。内川目小学校は全校児童23名で、早池峰山愛護少年団を結成しております。活動内容は、ボランティア活動としての道路のごみ拾い、それから、山開き前に行われる登山口駐車場のトイレの清掃と、環境教育として実施している小又川の水生生物の調査などを20年にわたり継続して取り組んでまいりました。実際には、前身である大又地区での活動がそれより前に開始されておりましたが、学校として4校が統合となり内川目小学校となってからの20年間を評価されたということでございます。このことについて、平成30年10月31日には岩手県民会館中ホールにおいて、「いわて教育の日のつどい」の開会行事の中で表彰される予定になっております。以上報告をさせていただきます。

○佐藤勝教育長 大又小学校時代から入れると49年間です。これは、自然活動中心ですけども、このほかに、岳と大償神楽の早池峰神楽の伝承もありますよね。このことについて何か御質問はございますか。

(なしの声)

○佐藤勝教育長 それでは、質疑を打ち切ります。本日の日程は全て終了しました。これで本日の教育委員会議を閉会といたします。